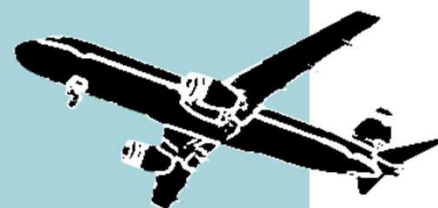




令和7年度はじめての海外体験 報告書

目次



- 1 事業の概要
- 2 事前研修
- 3 海外研修
- 4 報告会
- 5 参加者の声



1 事業の概要

【概要】

県では、幼い時期に海外の言語や文化、国際感覚に触れるきっかけを
作ること、海外への関心を高め、将来グローバルに活躍する青少年を
育成することを目的として、渡航経験のない小中学生を海外に派遣する
「はじめての海外体験事業」を実施しました。

初回となる令和7年度は、小学生・中学生16名を、オーストラリ
アのシドニー市に派遣し、ホームステイによる生活体験、現地の児童・
生徒との交流等を行いました。

(1) 派遣先 : オーストラリア シドニー市

(2) 派遣期間 : 令和8年3月25日(水)～3月30日(月)
(3泊6日)

(3) 派遣人数 : 16名
(小学5・6年生 : 8名、中学1・2年生 : 8名)
※県職員3名、添乗員1名、看護師1名が随行

(4) 参加費 : 10万円

(5) 研修内容

- ・ ホームステイによる現地での生活体験
- ・ シドニー市内観光
- ・ 福岡県人会との交流会
- ・ シドニー動物園訪問
- ・ 空手体験交流会 など

【事業スケジュール】

令和8年 1月 9日(金)	オンライン説明会
2月21日(土)～22日(日)	事前研修
3月25日(水)～30日(月)	海外研修
3月30日(月) 帰国後	報告会

1 事業の概要

【事前研修等】

	オンライン 説明会	事前研修	報告会
日時	令和8年1月9日 (金)	令和8年2月21日(土) ～22日(日)	令和8年3月30日 (月) ※海外研修帰国後
場所	オンライン開催	福岡県立社会 教育総合センター	福岡空港 国内線会議室
内容	事業概要・手続き説 明、質疑応答等	レクリエーション、ワー クショップ、発表準備等	保護者等に向けて 海外研修報告
対象	保護者	参加者	参加者・保護者等

【海外研修行程表】

月日	地名	行程
3/25 (水)	福岡発	出発式 空路、シドニーへ
3/26 (木)	シドニー着 シドニー滞在 (ホテル泊)	JTBシドニー支店訪問 現地大学生との市内観光 福岡県人会との交流会
3/27 (金)	シドニー滞在 (ホームステイ)	シドニー動物園 ホストファミリーとの対面
3/28 (土)	シドニー滞在 (ホームステイ)	ホストファミリーと過ごす 空手交流会
3/29 (日)	シドニー滞在 シドニー発	ホストファミリーとお別れ ショッピング 空路、福岡へ
3/30 (月)	福岡着	事後報告会

2 事前研修

令和8年2月21日（土）から22日（日）にかけて、福岡県立社会教育総合センターにて1泊2日の事前研修を実施しました。参加者は、参加者同士の親交を深めるレクリエーションや、訪問国や現地の文化等についての学習、現地児童・生徒との交流に向けた準備等に取り組みました。



3 海外研修（シドニー）

【3月25日（水）】

出発式

6日間の海外研修に向け、出発式を行いました。保護者の皆様の温かい見送りを受け、参加者一同、期待を胸に出発しました。



【3月26日（木）】

シドニー到着

長いフライトを経て、定刻通り、無事にシドニーに到着しました。



JTBシドニー支店訪問

オーストラリアで働く方々から、海外での働き方等についてお話を聞きました。また、実際のオフィスを見学し、仕事の様子を間近で体感しました。

・海外にも関わらず、働いている人のほとんどが日本人で、海外で働くという選択肢もあることを知りました。（小学生女子）



3 海外研修

【3月26日（木）】

現地大学生との市内観光

2グループに分かれ、現地大学生によるガイドの下、シドニーの歴史的な港町であるロックス地区を散策しました。

・私も5年後には、大学生の皆さんのように英語で楽しくコミュニケーションが取れるようになりたいという目標ができました。（中学生女子）



シドニー福岡県人会との交流会

福岡県にゆかりのある方々で構成されたシドニー福岡県人会の皆さんと、夕食を交えた交流会を行いました。

・「日本語を話す時ですら間違えるのだから、英語で間違えることは当たり前」という言葉に勇気をもらえました。（中学生女子）

・現地の学校にはフルーツタイムがあること、給食という文化がないことなど、日本とは全く違うオーストラリアの学校の話詳しく教えてもらいました。（小学生女子）



3 海外研修

【3月27日（金）】

シドニー動物園（動物との体験）

オーストラリアの動物・生態や動物園での「アニマルケア」について学びました。

- ・カンガルーもワラビーも檻の中にいるのではなく、自由にぴょんぴょんしていました。（小学生女子）
- ・希少な動物を守る意識や自然と共に暮らす考え方を学びました。（小学生女子）
- ・コアラは実際に会ってみたら、思っていたより小さかったし爪が長かったです。（小学生男子）



シドニー動物園（アボリジニ文化の学び）

アボリジニ文化や、オーストラリアの方々と地元の先住民コミュニティとの関係を学びました。

- ・アボリジニの方から「楽器で獲物を呼ぶ」というお話を聞きました。（中学生女子）
- ・先住民の方々は知恵をつかい、何もかもすべて自然でできたものを使って生きてきたそうです。（小学生女子）



3 海外研修

【3月27日（金）、28日（土）、29日（日）】

ホームステイ（現地での生活体験）

シドニーの家庭に滞在し、家族の一員として、オーストラリアの生活を体験しました。

- ・ホストファミリーは、私たちに分からないことがあると、理解できるまで、形を変えて伝えてくれました。（中学生女子）
- ・ホームステイ先では本当に優しくしてもらい、家のお兄ちゃんたちが毎日海に散歩に連れて行ってくれました。大人になったらまたあのホストファミリーに会いに行きたいと思います。（中学生男子）
- ・ホストファミリーの方は最初会った時から優しく笑いながら話しかけてくれました。色々なところに連れて行ってもらって色々な思い出ができました。（小学生男子）
- ・ホストマザーもファザーも海外から移住してきた人で、ホストマザーが自分の国の料理を作ってくれました。いろんな国の人が住んでいると聞いていたので、たしかにそうだなと思いました。（小学生男子）
- ・ホストファミリーの家では玄関で靴を脱がず土足で上がること、家の敷地内に広いプールがあること、一部屋に一台ずつテレビがあることなど、日本との違いに驚くことがたくさんありました。（小学生女子）
- ・家に行くと家の中は土足で、さらにはホストファミリーの方は外で履いていたサンダルでベッドに上がっていてとても驚きました。（小学生男子）



3 海外研修

【3月28日（土）】

空手交流会（現地の児童・生徒との交流）

空手道場にて、現地のこどもたちと空手体験を通じた交流を行いました。体験後には、折り紙ヒコーキや、だるまさんが転んだなど、事前に準備していた日本文化の紹介を交えたレクリエーションを行いました。

・空手をする日本人と外国人が半分くらいでしたが、掛け声は全部「押忍」でした。日本語なので不思議な感覚でしたが、みんなで練習できて良かったです。（小学生女子）



【3月29日（日）】

ショッピング

研修の最終日に、シドニー市内にてショッピングを行いました。

・免税店は、ほとんどがオーストラリア産で、さらには羊の油などを使ったボディーケア製品や健康にととても良いはちみつで、日本にはないものがたくさんあり驚きました。（小学生男子）

・現地では日本のアニメの商品が売られていたり、日本の地名のことをよく知っている人もいて、世界が繋がっていることを実感しました。（小学生女子）



3 海外研修

【3月30日（日）】

シドニー出発

充実した研修を終え、シドニーより帰国の途につきました。

・最後の日になると、まだオーストラリアに残りたい気持ちでいっぱいでした。いつかまた英語を話せるようになって同じ場所に行ってみたいです。（小学生女子）

4 報告会

帰国日の令和8年3月30日（月）、福岡空港内の会議室にて、保護者に向けた報告会を実施しました。参加者はホームステイのペアごとに、研修の集大成として、現地で学んだことや心に残った体験などを発表しました。



5 参加者の声

・実際にネイティブの人との会話を通して、意外と僕の英語は通じるのだな、意外と聞けるのだな、と自分の英語に自信ができました。この経験を活かしてこれからも英語勉強に励んでいきたいです。（中学生男子）

・自分の知っている単語を繋ぎ合わせて必死に返事をする中で、完璧な英語を話すことよりも、まずは「伝えようとする姿勢」を見せることが何より大切だと気付きました。（中学生女子）

・失敗を恐れず、自分から積極的に話しかけようと頑張ったら、いろんな人とコミュニケーションを取ることができました。私には、英語の先生になるという夢があります。今回の海外体験で得た経験を活かして、その夢に向かって頑張りたいと思います。（中学生男子）

・今回の経験で国際情勢や語学の知識を身につけなければと痛感し、帰国後、実践しています。これからも挑戦的かつ積極的な姿勢を大切に、夢に向かって頑張っていきます。（中学生女子）

・今回の経験を活かして、これからは自分の考えをしっかりと持ち、積極的に発言できるようになりたいです。また、見た目や国籍だけで人を判断せず、その人の中身を見ることを大切にしていきたいです。そして、異なる文化や考え方を受入れられる広い心を持てるように成長していきたいと思いました。（中学生女子）

・ずっと気になっていた「日本の外の雰囲気・空気」を感じることができました。当たり前ですが、たとえ海外でも、生活しているのは同じ人間なんだな、ということを実感しました。（中学生男子）

・オーストラリアのすごいなと思ったところは、国によって違う文化を大切に国籍や肌の色を気にせず差別がないことです。いろいろな国籍を持った人がいるけど関係なくみんな仲良く過ごしているところは日本にもあったらいいなと思いました。（小学生男子）

・私はこの経験のおかげで、将来「キャビンアテンダントになって世界中をまわりたい」、「高校生になったら、留学する」などの夢ができました。そのためにも、今できることは英語の勉強をし、英会話の力をつけていきます。また、話せるように色んな国の文化を知ろうと思います。（小学生女子）

※参加者の作文から抜粋